

エ夫ひとつでゆったり子育て

1人で歩き始めない…

外遊びや、全身を使った遊びで
楽しく体作り♪



動きやすい服装を
心がける

言葉のやりとりが
少ないかも…

“体を使う”、“声を出す”遊びを
子どもと楽しもう!



子どもの行動や気持ちを
大人が代弁する

偏食があって困る！

食べること自体が嫌にならないことが大事

無理強いしなくても大丈夫！（早起き・食事・日光を浴びる）

偏食の内容と理由は？

健康面が心配な時は相談を



生活リズムを整える
(音・照明・衣服など)



寝てくれない…

落ち着きがない…

「やめなさい！」だけでは伝わりません

「椅子に座るよ」などと
短い言葉で具体的に伝える

気が散るものを隠すなどの
環境調整も大切

やっていることを止められたら
泣いて怒る！

事前に“おわり”を伝えて「予告」

子どもにとってキリの良いところで
終わるまで「待つ」ことも大事

かんしゃくが激しい時は、
危険がないように、
落ち着くまで見守ってください



ほめ方のポイント♪

完璧を求めず、「当たり前」「普通」にできている行動に注目し、ほめます。

【子どもが今していることを伝える】



上手に
○○しているね！

○○してくれて
ありがとう
【感謝する】

なでる
【体に触れて
ほめる】

ほめ方のコツ

- ・行動し始めたらすぐほめる
- ・近づいて同じ目線の高さで
- ・おだやかに微笑んで
- ・短い言葉で具体的に など

子どもの成長が気になったり、
「子育てって難しい…」と感じたとき、

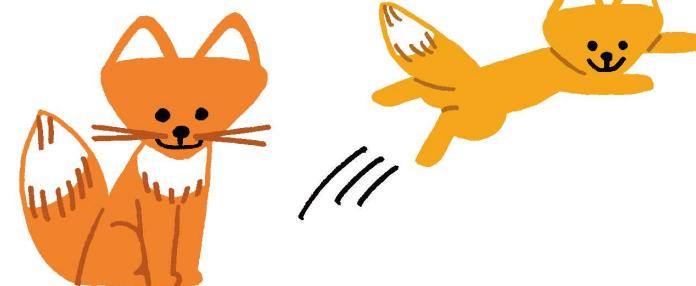
まずは、これを 見てください。

子どもの成長の仕方は、違いがあって当たり前。

あなたの育て方のせいではありません。

あなたの周りには、
子育てをサポートする応援団がいます。

お子さんに合った育て方のコツを
一緒に見つけていきましょう！



高知県

子ども・福祉政策部障害福祉課
療育福祉センター高知ギルバーグ発達神経精神医学センター



子育てって難しい…

子育てをしていると、自分の子どもについて
「なんで？」と思ったり、悩んだりすることもしばしば…



0～6歳頃の子どもの発達は、このような観点でみることができます。



子どもの発達ってきまりがあるの？

きまりはありません。
おおよその目安はあっても、子どもは生まれながらにして気質・性質が違います。
また、生まれた後の発達のスピードや、発達の仕方もひとりひとり違います。



なので、その子の特徴に合った接し方をしたり、
環境を整えてあげたりすることが、
とっても大切です。

じゃあ、子どものことで 「気になること」がある時はどうしたらいいの？

まずはここに聞いてみましょう！どんな些細なことでもかまいません。

